

 **KIPROSTAR**

PRO-WB350

取扱説明書

保証書付

業務用電動ブロックアイススライサー



- 商品を安全に正しくご使用頂く為に取扱い説明書をよくお読みになり十分ご理解の上ご使用下さい。
- 仕様および外観は性能向上の為予告なく変更する場合がございます。
- この取扱い説明書は保証書となりますので大切に保存して下さい。

 **KIPROSTAR®**

目次

1. 使用目的	1
2. 各部の名称	2
3. 安全の為必ず守ってください	3
4. 運転前の準備	6
5. 運転の操作方法	9
6. メンテナンス方法	10
7. 故障の見分け方と処置方法	13
8. 修理のご依頼について	14
9. 保証書	15

使用目的

1

ブロックアイスでかき氷を作る製品です。

※ 梱包箱の保管をお願いします。

お買い上げ時の梱包箱・発泡スチロール等は、
修理依頼時に必要となりますので、大切に保管して下さい。

- ① 主軸カバー
主軸を保護するカバーです。
- ② 強弱調整ネジ(カバー付き)
氷を押さえる力を調整するネジです。
- ③ 氷削室カバー
氷削室を閉めるカバーです。
- ④ 氷押さえ
ブロックアスを釘で押さえ固定するものです。
- ⑤ ふわふわダイヤル
かき氷の粗さを調整できるダイヤルです。
- ⑥ 水受けトレイ
- ⑦ 運転スイッチ
運転スイッチです。
- ⑧ 上下ハンドル
氷押さえを上下させる為のハンドルです。
- ⑨ 電源スイッチ
主電源です。
- ⑩ スライス台
ブロックアスを載せる台です。
- ⑪ 刃物
かき氷を削るものです。
※あらかじめ本体に取り付けられております。



上下ハンドル取付ネジ一式



付属している工具



交換用部品



型式	PRO-WB350
電源	単相 100V
消費電力 (W)	230/260W
使用する氷	ブロックアイス (半貫目 13cm 角) 直径 11 ~ 20cm 高さ 18cm まで対応
重量	16.5kg
外形寸法 幅 × 奥行 × 高さ (mm)	幅 400 × 奥行 450 × 高さ 850mm

安全にお使い頂くために必ずお読みください。

ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ご使用者様や他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、

安全にお使い頂くために守って頂きたい項目を示しております。

本取扱説明書内のマーク説明

 警告	人が死亡または重症(※1)を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が軽症(※2)を負う可能性、および物的損害(※3)の発生が想定される内容を示します。
 お願い	製品本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く可能性のある内容を示します。
※1 重症：怪我や火傷、感電、中毒などで後遺症が残るものおよび入院や長期の通院を要するものをさします。 ※2 軽症：治療に入院や長期の通院を要さない怪我、火傷、感電などをさします。 ※3 物的損害：家屋、財産、および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。	

警告・注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
 一般注意  発火注意  感電注意  高温注意	 一般禁止  水濡れ禁止  分解禁止  火気禁止	 一般指示  電源プラグを抜く

 警告	
電源	 電源は専用コンセントを使用すること 電源コードは改造したり、延長コードの使用、及びタコ足配線をした場合には感電や発熱、火災の原因になります。
	 異常時は電源プラグを抜くか、ブレーカーを切つてすぐに最寄りの販売店へ連絡してください。異常のまま運転を続けると感電、火災の原因となります。
	 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり引っ張ったり、束ねたりしないでください。 電源コードの破損により、火災や感電の原因となります。
	 電源プラグを抜く時はコードを持たずに先端のプラグを持って抜いてください。 発火の原因となります。
	 発電機でのご使用は故障の原因となります。 発電機でのご使用による故障は保証対象外となります。

⚠ 警告

電源	アースは必ず取り付けてください。 万一の感電防止のため、アース線を正しく取り付けてください。 アース線その他、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。 詳しくは販売店にご相談ください。 <<コンセントにアース端子がある場合>> アース線の先端を確実にアース端子に取り付けてください。 <<コンセントにアース端子が無い場合>> 第三種接地工事が必要です。 設置工事は電気工事士の資格が必要です。 注※ガス管や水道管、電話線、避雷針等には絶対取り付けないでください。  漏電遮断機を使用している場合、切に作動した場合は使用を中止し、販売店へ連絡すること。無理に入にして使用すると火災や感電の原因となります。
禁止事項	 改造や分解は絶対に行わないこと。改造をされると感電、火災の原因になり、所定の性能が発揮できず、保証の対象外になります。
その他注意事項	 電源プラグの金属部及び金属部周辺にホコリが付着していないか定期的に確認し、ガタツキがないように金属部の根元まで確実に差し込む事。  本体に直接水をかけないこと 電気部分に水がかかり漏電や故障の原因になります。 濡れた手で電源プラグなど電気部品にふれないでください。  濡れた手で電源プラグなど電気部品や電源スイッチに触れないで下さい。 感電事故の原因になります。  熱機器の周りで使用しないこと ガスコンロ等の熱機器周辺での仕様はプラスチックの変形や溶解の原因となり危険です。  本機は業務用のため子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所で使用しないこと。 感電、ケガの原因になります。  屋外で使用しないこと 雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。  定格電圧以外では使用しないこと 表示以外の電圧で使用すると感電や、火災の原因となります。  氷削室内を清掃する時は必ず刃物をスライス台より下げ、必ず反時計方向に拭くこと。ケガの原因となります。  氷削室カバーを運転中に開けたり氷削室の中に手を入れないこと。 ケガの原因となります。  運転中は上下ハンドルや主軸等の回転部に触れないこと。 ケガの原因となります。  掃除や点検、刃物を交換する際は必ず手袋をはめて刃物を取り外してください。 ※掃除の際は電源プラグを抜いてから行って下さい。ケガの原因となります。  延長ケーブルやタコ足配線、分岐コンセントを使用しない 電圧のロスにより製品本来の性能を発揮できない可能性があるばかりか、プラグ接続部や電線の異常発熱により火災の原因になります。  本体の破棄は専門業者に依頼してください。

⚠ 注意

設置場所	⚠ 水平な場所へ設置すること 備え付け場所は丈夫で重量に耐える平らな所へ水平になるよう備え付けてください。 地震などで転倒しないよう転倒防止の処置をしてください。 備え付けに不備があると転倒、落下による怪我や故障の原因になります。 🚫 水滴が落ちてでも良い所に設置する事。 氷が解けた水や結露のしずくなどで周辺機器を濡らす場合があります。 🚫 ⚠ 直射日光の当たる場所では使用しないこと プラスチックが割れる等、破損の原因となり危険です。
禁止事項	🚫 当製品を落したり、強い衝撃を加えないこと 🚫 本体に直接水をかけないこと 錆びや故障、漏電による感電の原因となります。 🚫 氷押さえの針に直接触れないこと ケガの原因となります。 🚫 ⚠ 氷以外の異物は削らないこと スプーン、爪楊枝、ボタンなどの異物を削るとモーターが止まり、発熱や火災、故障の原因となる場合があります。
その他注意事項	⚠ 氷のセットは確実に行うこと セットが不十分の場合、氷が飛び出す恐れがあり危険です。 ⚠ 上下ハンドルから手を離しても氷押さえが下がらないように 強弱調整ネジを調整してください。 ⚠ 氷削室は使用前とご使用後に必ず掃除を行って下さい。 雑菌が発生し、健康障害の原因となる場合がございます。 ⚠ ⚠ 使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと 電源プラグやコンセントにホコリがたまり、発熱や発火の原因となります。 ⚠ ⚠ 掃除や点検、刃物交換の際は必ず電源スイッチをOFF(切)にし、 電源プラグを抜いてから行って下さい。 製品が作動しケガ、および感電の原因となります。 ⚠ 🖱 営業終了の際には電源スイッチをOFF(切)にし、 電源プラグを抜いてください。 ⚠ 当製品を売却したり譲渡される場合には、新しく所有者となる方が 安全で正しい使い方ができるよう当取扱説明書を製品本体の目立つ所に 置いておくこと。

STOP お願い

電源	🚫 本製品は日本国内の使用を前提に設計されております。 交流100V 50/60Hz の電源以外では使用しないこと。 🖱 長時間使用をしない場合は、電源プラグを抜いて各部の掃除をし、 ほこりが入らない状態にして保管して下さい。
----	---

主軸カバーの取付け

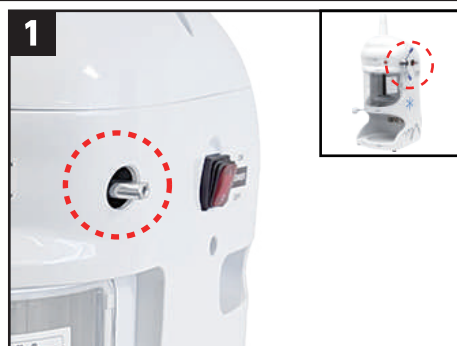


主軸カバー底の図で示した赤い三角形と本体側の三角形を合わせてはめてください。



主軸カバーを反時計まわりに止まるまで回してください。

上下ハンドルの取付け



ご使用前に上下ハンドルを組み立てて下さい。



上下ハンドルを差し込みます。



上下ハンドルの中央部にねじを差し込み締めます。



完成です。

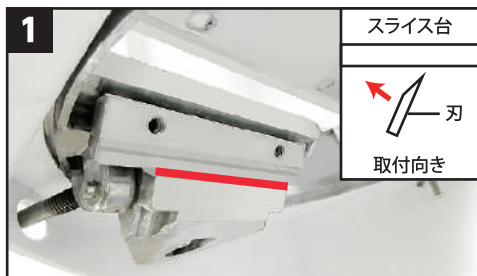
ふわふわダイヤルの取付け



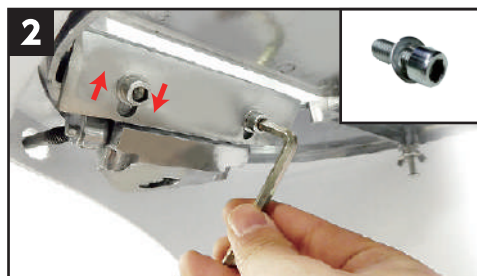
ふわふわダイヤルを本体正面の左下にある穴に差し込み、時計回りに回してください。

奥まで回しきると刃の角度の調整ができるようになります。

刃の調整について



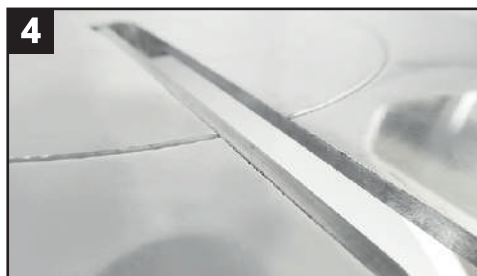
刃の取付向きに注意し、刃を設置します。
赤線部は段差になっており刃を置くことができます。



刃を軽く押さえながらねじを締めて六角レンチ(小)を使用して**仮止め**します。
※刃の穴は楕円形状になっており、
任意の位置で刃の角度を調整できます。

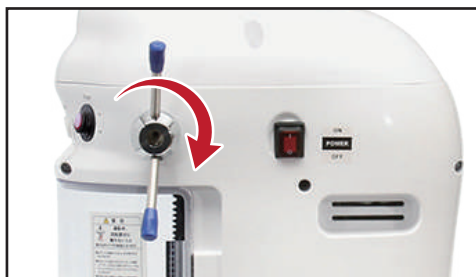


ふわふわダイヤルを反時計回りに回して一番粗くしておきます。



刃の出具合を調整しつつ**本締め**して下さい。
刃の出具合は1mm以下が好ましいです。
刃の出しすぎは故障の原因となります。
調整後はふわふわダイヤルを時計回りに回し、刃が出ていない状態にして下さい。

ブロックアイスをセットする



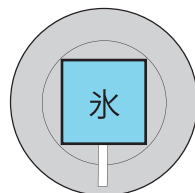
氷削室カバーを開けてブロックアイスを**スライス台の中央に**

セットしてください。上下ハンドルで氷押さえを下ろし

ブロックアイスに食い込ませます。

氷削室カバーを確実に閉めてください。

ブロックアイスは少し表面が柔らかくなった状態の氷を使用してください。



ブロックアイスについてのお願い

✓ Check

ブロックアイスは冷凍庫から取り出してから時間を置いた、**少し表面が柔らかくなった状態**の氷を使用してください。それによりふんわりとした柔らかなかき氷を作る事ができます。氷販店よりご購入された氷を冷凍庫で保管すると、氷が低温（白色不透明で硬すぎる状態）となります。低温のままかき氷を作ろうとすると刃物破損の原因となりますのでご使用の前に冷凍庫から取り出し、透明になるまでゆめめてからご使用ください。

ブロックアイスはスライス台に放置しないでください。

ブロックアイスが溶け出して刃物に食い込み、再稼働時に負荷がかかり故障の原因となります。



point!

少し溶けかけたブロックアイス

を使うと美味しいふわふわかき氷ができます。

※ 地域によっては、イベント等での氷削機の使用が許可されない場合がありますので、当該機関(保健所等)までお問い合わせください。

- ①電源スイッチが OFF（切）である事を確認し、電源プラグを差し込んでください。
- ②ふわふわダイヤルを時計回りに回して刃を寝かせます。



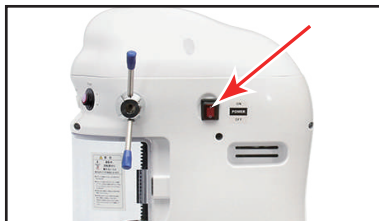
- ③氷削室カバーを開けて氷をセットし、氷押さえを下ろし氷に食い込ませます。



- ④氷削室カバーが確実に閉まっているか確認してください。
- ⑤氷削室の下でカップを受けます。



- ⑥電源スイッチを ON（入）にします。



- ⑦運転スイッチを ON（入）にすると回転が始まります。ふわふわダイヤルをゆっくり反時計回りに回してかき氷の粗さを調整します。



※氷の状態、大きさによりダイヤルを調整してください。

- ⑧運転スイッチを OFF（切）にします。
- ⑨電源スイッチを OFF（切）にします。
- ⑩使用後は電源プラグを抜いてください。

※スライス台上の氷は想像以上に早く溶け、刃の取付部に食い込んでしまいます。その状態で再稼働してしまうと氷が回らずモーターへの過負荷による故障の原因となりますので、氷が余った場合はこまめに台から下ろしてください。（刃先注意、完全に刃を寝かせた状態で作業を行ってください）

氷削室とスライス台のお手入れ



1. プラグをコンセントから抜き、ふわふわダイヤルを時計回りに回して刃物を切削内面より下げて下さい。



2. 柔らかい布にぬるま湯を含ませて「反時計方向」に拭いて下さい。



注意

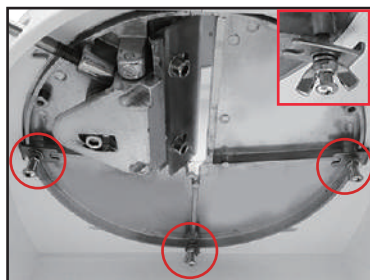
危険ですので刃には十分に注意して拭き掃除を行ってください。スライス台を拭き掃除する際は必ず刃がスライス台上面より飛び出していない事を確認してから軍手を着用し拭き掃除をしてください。その際、必ず反時計方向に拭いてください。



注意

氷削室はご使用前とご使用後に必ず掃除を行ってください。雑菌が発生し、健康障害の原因となる場合がございます。

スライス台の取り外し



スライス台の裏側にある3箇所の蝶ビスを緩め、ふわふわダイヤルを取り外すことでスライス台ごと取り外す事ができます。
蝶ビスは緩めるだけで完全に外す事はできません。



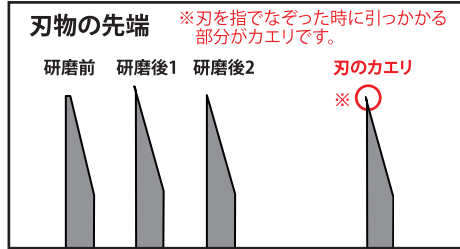
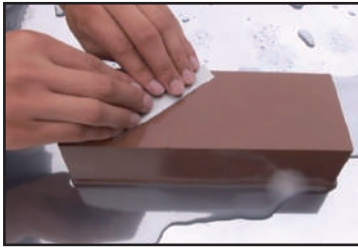
注意

危険ですので刃を取り外してからスライス台を取り外してください。

外面のお手入れ

柔らかい布にぬるま湯を含ませて外面を拭いてください。
汚れが落ちにくい場合は、水で薄めた食器用洗剤を含ませた布で拭いてください。その後洗剤を水拭きで拭き取って下さい。

刃の研磨



研磨方法
はこちら



氷が削りにくくなった時は砥石を使って刃を研磨してください。
刃は片刃になっております。刃が付いている方を重点的に研磨していただき、
刃の裏にカエリがでるまで繰り返します。
反対面は軽く 2,3 回研磨し、カエリを取ります。

替え刃の販売もしております。ご入り用の際にはお問合せください。

替刃の販売
はこちら



月 1 回程度のメンテナンス

- 右図の矢印箇所
「ちょう度 2号/No.2」のグリスを使用し、
グリスアップを行って下さい。
(ちょう度とはグリスの硬さを示す規格の数値です。)
液状のグリスや柔らかいグリスは垂れ落ちて
しまうのでご使用になれません。
また植物油も使用しないでください。
- スライス台を拭き掃除する際は必ず刃が
スライス台上面より飛び出していない事を
確認してから軍手を着用し
拭き掃除をしてください。
その際、必ず反時計方向に拭いてください。



長期保管の際には

1. 「メンテナンス方法」の項目を参照のうえで全ての項目を実施する。
2. よく乾かしたあと、ポリ袋をかぶせたり純正の段ボールに入れる。
3. 湿気の少ない場所で水平に保管する。

氷が空回りしたりキュルキュルと異音がする場合

氷削の際、キュルキュルというような音がして氷を削る事ができない場合がございます。
強弱調整ネジが強すぎる、もしくは弱すぎる場合に発生します。
運転スイッチの左側にあるキャップを外すと中に強弱調整ネジがございます。
六角レンチ（大）を挿してネジを締めたり緩めたり適度に少しづつ調整を行ってください。



注意

締めすぎると上下ハンドルが重くなったり氷が割れやすくなります。
その場合は強弱調整ネジを弱め、再度調整を行って下さい。

強弱調整ネジ

※ゴムカバーを外してください



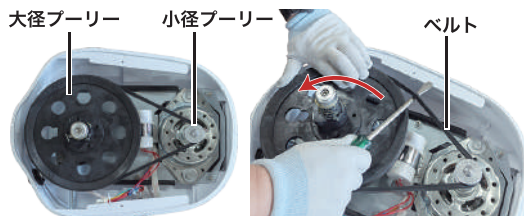
ベルトの交換について

※交換作業には指の挟み込みなど危険が伴いますので、必ず軍手を着用してください。
作業がご不安な場合には当社にて交換いたしますのでベルトを大切に保管してください。

①電源を OFF にしコンセントを抜いてください。②上下ハンドルを回し氷押さえを一番下まで下ろします。



⚠ 指の挟み込みにご注意ください ⚠



③プラスドライバーで 2 箇所ネジを外し
ヘッドカバーを取り外します。
ヘッドカバーの先端部一箇所ツメがございます。
ネジを取り外したあと、後方を軽く持ち上げ
後ろにスライドするように取り外してください。

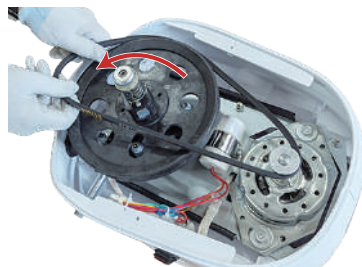
④ベルトを取り外します。

大径プーリー（ベルトがかかっている黒色の丸い円盤）
の手前にドライバーを差し込み
ベルトを持ち上げた状態で大径プーリーを回し
本体からベルトを取り外します。

⑤ベルトを取り付けます。

⚠ 指の挟み込みにご注意ください ⚠

小径プーリー（ベルトがかかっていた小さい方の
金属の円柱）にベルトをかけ大径プーリーの片側に
沿うようにベルトをあてがった後、
大径プーリーをゆっくり回すとベルトが
溝にはまっていきます。



⑥ヘッドカバーを逆の手順で取り付けてください。

警告

- ご使用中に異常を感じられた時は次の処置をして頂き、それでも尚異常がある時は事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、お買上げの販売店にご相談ください。
 - 修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理をしないでください。
- 異常動作をしてケガをしたり、修理に不備がありますと故障、感電、火災の原因になります。

症状	確認箇所	処置方法
刃が回らない	電源プラグがしっかりと差し込まれていますか？	コンセントとブレーカーを確認してください。
	電源スイッチ、および運転スイッチは入っていますか？	スイッチを入れてください。
製品は作動するのに氷削できない。	刃物が鈍くなっていませんか？	刃物を研ぐか交換してください。
	刃先が円盤上より出ていますか？	取扱説明書の「刃の調整について」または「運転の操作方法」をご参照の上、調整してください。
	---	強弱調整もお試しく下さい。
異臭がする	機械内部から異臭がしていますか？	使用を中止し、販売店へ連絡してください。
キュルキュルと異音がする	---	12 ページを参照してください。
回転がブレる、機械がガタガタする。	氷はスライス台に正しく設置されていますか？	・氷をスライス台の真ん中に設置して下さい。 ・氷押さえをしっかりと氷に食い込ませて下さい。 ・水平で安定した台でご使用下さい。

各種部品販売

下記の部品は当社各 WEB サイトでご購入頂けます。



替え刃



水受けトレイ



ベルト



主軸カバー



上下
ハンドル



ハンドルを
止めるネジ



刃物取付
ネジ



ふわふわ
ダイヤル

お買い求め
はこちら



(1)保証について

- ・・・ 裏面に保証書がございます。
保証書は大切に保管してください。

(2)保証期間中の修理

- ・・・ 保証期間中は保証内容に基づき、無償にて修理を行います。保証期間中でも保証対象外の事項もありますので、事前に確認してください。

(3)保証期間後の修理

- ・・・ お買上げ店、または株式会社安吉までご連絡頂きましたら有償にて修理を承ります。

(4)修理依頼の事前準備

- ・・・ 製品の型式、故障内容、ご購入日、ご購入時のお名前住所、電話番号をご確認の上、ご連絡ください。

個人情報のお取り扱いについて

当社及び当社関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお預かり致しましたお名前や住所、電話番号、メールアドレス、配送先情報、お取引内容の個人情報(以下「個人情報」)を下記の通りお取り扱い致します。

1. 個人情報の取得・利用目的について

当社はお客様の個人情報をご注文の確認や照会、お問い合わせの対応や修理の確認、商品発送の確認及び照会に利用させていただきます。

2. 個人情報の第三者への提供について

以下の場合を除きお客様の断りなく第三者に個人情報を開示・提供することはいたしません。

- ・法令に基づく場合。
- ・国の機関若しくは地方公共団体、その委託を受けた物が法令の定める事務を遂行する事に対し協力する必要がある場合。
- ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合。
- ・当社間で個人データを交換する場合。

3. 個人情報の保護・管理

お客様よりお預かりした個人情報の安全管理はサービス提供会社によって合理的、組織的、物理的、人的、技術的施策を講じるとともに、当社では関連法令に準じた適切な取扱いを行うことで個人データへの不正な侵入、個人情報の紛失、改ざん、漏えい等の危険防止に努めます。

4. 個人情報の開示・訂正・削除等

お客様からお預かりした個人情報の訂正・削除に関しましては当社までご連絡ください。お申し出頂きました方がご本人である事を確認した上で、合理的な期間および範囲で対応致します。

保証書

品名	業務用電動ブロックアイススライサー
型式	PRO-WB350
お買上げ日	
保証期間	お買上げ日より 1年間
お客様の ご住所	
お名前	
販売店名 住所	

- 故障が発生した場合は本書記載内容により修理致します。
- 1：保証修理を受けられる期間は、保証書表記記載の通りです。
- 尚、交換部品として新たに装着した部品についての保証期間は、この保証書の期間満了時までとします。
- 2：保証期間内は無料修理致します。
- ただし、次の場合は保証期間内でも有料になります。
- ・誤った使用目的、誤った使用方法、改造による故障。
 - ・落下、製品開梱後の輸送中に故障した場合。
 - ・お客様に起因（水濡れや落下、誤ったご使用方法等）する故障の場合。
 - ・害虫や害獣に起因する不具合。
 - ・電装部以外（ノブの紛失やカバーの破損、刃の欠け等）の修理や部品の手配。
 - ・消耗品の消耗による交換。
 - ・通常の使用損耗および経年変化により発生する現象。
 - ・地震、風水害、落雷等の自然災害、火災など天災地変による故障、公害・塩害・有毒ガス・薬品・異常電圧等を原因とした不具合。
 - ・保証書の無い場合。
 - ・譲渡 / 転売により製品を取得された場合。
 - ・製品を日本国外へ持ち出された場合。
- 3：保証期間後は、修理できる製品についてご希望により有料修理致します。
- 4：保証書は紛失されても再発行致しません。
- 5：保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。
- 6：保証期間内外に関わらず、いかなる場合においても商品の使用または使用不能から生ずる損害（人身事故・災害事故、社会的な損害（金銭、時間）等）に対して当社は一切その責任を負いません。

※ 必ず各欄にご記入下さい。

アフターサービスについて

保証書はお買上の販売店でお渡しします。記載内容をご確認の上大切に保管して下さい。

紛失の場合は再発行致しませんので予めご了承下さい。

納品書等をご出力していただき、当保証書と一緒に保管して下さい。

万が一故障した場合には、保証期間中は保証書の記載内容に準じて無料修理を致します。

詳細は保証書をお読み下さい。

この製品の補修用性能部品の保有期間は生産打切後 3 年間です。

保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明な場合はお買い上げの販売店までご連絡下さい。

株式会社安吉 Yasukichi Co.Ltd

〒503-0936 岐阜県大垣市内原2-133-1

TEL 0584-89-7120

Made in China

PRO-WB350-F